

子供園名	成田西子供園		園長名	齋藤 由美	
住所	杉並区成田西 2 丁目 24 番 21 号			創立 1972 年 幼稚園から転換 (2011 年)	
電話番号	03-3311-3876	FAX 番号	03-3311-0764		
URL	https://www.suginami-school.ed.jp/naritanishikodo		最寄り駅	阿佐ヶ谷・南阿佐ヶ谷・浜田山	
2024 年度年少クラス募集人数 (実績) 4 月 : 21 名 ・ 7 月 : 23 名				定員数	93 名
各学年のクラス数	年長 1 クラス	年中 1 クラス	年少 1 クラス		
送迎バス	駐車場	指定制服	指定カバン		
<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> 一部あり (体操着のみ) <input checked="" type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし		
プレ (2 歳児/満 3 歳児クラス または定期的に参加するもの) <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし			昼食 週 5 回 ※給食 ( <input checked="" type="checkbox"/> 自園調理 <input type="checkbox"/> 配食 )		
預かり保育 通常時/長期休暇中 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし / <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		課外活動 (子供園内で実施する習い事) <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし			
卒園後に進学する主な小学校 杉並第二小学校・東田小学校・西田小学校・浜田山小学校・松ノ木小学校 杉並第七小学校・高井戸小学校・高井戸東小学校					

### 子供園の考え方を知るための質問

質問 1：園の一番の特徴は何ですか。（例：自由遊びをたくさんする、遊びの中でしっかり学ぶ、園庭遊びをたくさんする、自然とのふれあいを大切にしている等一言をお願いします。）

**回答 1：遊びを通して様々なことを学び、生きる力の基礎を培う。**

質問 2：園児と接する時に大切にしていることや教育方針を教えてください。

**回答 2：「子どもが子どもらしく」育ち合い、一人ひとりが自分らしさを発揮できるようにします。常に子どもたちのためにということを第一に考えて行動します。一人ひとりを理解し、受容的・応答的な関わりをします。子ども一人一人の人格を尊重した関わりを大切にしています。**

質問 3：これからの子どもたちにはどのような力が必要と考えますか。

**回答 3：自分で考える楽しさを感じることができる力。人と関わる力。**

質問 4：お昼ご飯はどのような内容ですか。（お弁当を持参する、おにぎりのみ持参する、希望製の配食等自由に記述をお願いします。）

**回答 4：栄養士が献立を考え、自園調理(業務委託：(株)葉隠勇進による調理)の給食**

### 子供園の活動を知るための質問

質問 5：日々の活動内容について教えてください。

質問 5-1：自由活動では園児たちはどのようなことをしていますか。

**回答 5-1：ままごと・制作・ごっこ遊び・積み木・巧技台・砂遊び・色水・鬼遊び・虫探しなど**

**心と頭と体を使い、考え工夫して遊ぶ姿が見られます。**

質問 5-2：他学年との交流はありますか。

回答 5-2：年長児の楽しい遊びに、異年齢の幼児がお客さんになって参加する姿があります。

園庭での遊びを中心に、異年齢の幼児と一緒に遊ぶ姿も見られます。長時間保育では合同保育の中で自然と一緒に遊ぶ姿が見られます。

質問 5-3：一斉活動では外部講師が指導するものはありますか。

回答 5-3：運動遊び(杉並からだづくりキャラバン)

質問 5-4：近年、新たに取り入れた活動や取り組みはありますか。

回答 5-4：国際教育(イデイスと遊ぼう)・年長組調理(トウモロコシ・玉ねぎの皮むき)

保育ボランティア(読み聞かせ・栽培・七夕の笹飾りつけ・鬼遊び・釘打ちなど)

質問 6：小学校入園に向けた準備として行う事はありますか。(学習、生活、心の成長など様々な観点でご回答をお願いします。)

回答 6：自分の思いや考えたことを言葉で表現したり伝えたりできるよう、日々の遊びや生活の中で意識して関わっています。週や一日の生活の見通しをもって生活できるように、掲示を工夫しています。(片付けなども時計を意識しながら生活できるようにしています。)

質問 7：行事について教えてください。

質問 7-1：主な年間行事を教えてください。

回答 7-1：入園式・誕生会・遠足・親子で遊ぼう・散歩・七夕・プール・こどもえんまつり・お楽しみ会・運動会・人形劇・こどもかい・獅子舞鑑賞・節分・琴に親しむ会・ひなまつり・修了式

質問 7-2：園児の参加する行事の中で、未就園児が親子で参加または見学できるものはありますか。

**回答 7-2：なし**

子供園と家庭とのかかわりを知るための質問

質問 8-1：保護者会、委員会活動など保護者の参加が求められる行事はありますか。

**回答 8-1：保護者会・学級懇談会・保育参加参観・個人面談(各 2～3 回)・親子で遊ぼう・運動会**

質問 8-2：行事以外の普段の日の保育参観は可能ですか。

**回答 8-2：希望が合えば可能です。**

質問 8-3：父母会やクラブ活動など、保護者同士の交流を深めるために行っていることはありますか。

**回答 8-3：PTA の学級委員さんを中心に、地域の公園で親睦会を行っています。**

質問 8-4：保護者の参加する係やお手伝いについて、具体的に教えてください。(例：～係(毎月 1 回)、～係(行事当日のみ)、クラス幹事(幹事会毎月 1 回)等)

**回答 8-4：PTA 活動：一人一役お仕事をしてくださっています。役員は年 10 回ほど集ま  
りがあります。他、おまつり・講演会・地域委員会などの集まる回数は担当によって様々で  
す。**

降園後の活動についての質問

質問 9-1 : 課外活動はどのようなものがありますか。

**回答 9-1 : なし**

質問 9-2 : 預かり保育について伺います。

質問 9-2-1 : 預かり保育を行う時間を教えてください。ある場合はできるだけ具体的に補足をお願いします。(例 : 月火水木金 降園後～17時)

**回答 9-2-1 : 平日降園後～17時 1日5名まで事前申し込みです。**

質問 9-2-2 : 長期休暇中の預かり保育はありますか。ある場合はできるだけ具体的に補足をお願いします。(例 : 月火水木金 9時～17時、祝日、お盆、年末年始を除く)

**回答 9-2-2 : 平日9時から17時 (祝日・12月29日から1月3日を除く)**

質問 9-2-3 : 預かり保育ではどのような活動を行いますか。

**回答 9-2-3 : 長時間保育児と一緒に生活します。**

質問 9-2-4 : 新2号認定を取得して預かり保育を利用している人はどのくらいいますか。

**回答:9-2-4 : 1名**

考査に向けて心配な保護者に向けて差支えない範囲でおしえてください

質問 10 : 質問 7-2 以外に、子供園説明会、未就園児向けの催しなど、入園を検討している保護者と子どもが参加できる(園児が参加しない)行事はありますか。

**回答 10 : 子供園説明会(9月14日(土))・未就園児の会なかよし広場(月2回 10時~11時)**

質問 11 : 子供園の選び方について、保護者の方へのアドバイスをお願いします。

**回答 11 : 子供園は平日にも保育参加参観などがあります。また 18 時 30 分以降の延長保育はないので、18 時 30 分までにお迎えが可能でないと難しいです。**

質問 12 : 定員を越えた場合の選考方法を教えてください。

**回答 12 : 短時間 : 保育課による抽選**

**長時間保育 : 原則として、年齢上限のある認可保育所、地域型保育事業所、杉並区保育室その他  
認証保育所または認可外保育施設に在籍し、3 歳以降の利用施設に困っている方の入園を優先し  
ます。定員を超える申込みがあった場合は、保育の必要性に基づく指数を参考に総合的に判断し  
て面接の対象者を選考します。**

質問 13 : 入園前後の子どもへの接し方について、保護者の方へアドバイスをお願いします。

**回答 13 : 子どもが「やりたい」と思ったことを十分満足できるまで楽しませてあげてください。**

**そして、人と比べず、その子らしさを認め輝かせてほしいです。たくさん話を聞いて気持ちを受け止めてあげてください。嬉しい時、悲しい時、困った時、いつでもおうちの方が受け止めてくれるといった安心した気持ちをもてるようにしてあげてください。**